

# 浮野の里

埼玉県指定天然記念物

## 加須の浮野とその植物

加須市のほぼ中央部にある「浮野」は、氷河期に形成された谷（地下谷…現在は地下水脈となっている）の上に、低温なので腐りきらない植物（泥炭）が何層にも重なって浮かんでいる状態の湿原です。昭和22年の利根川決壊による洪水時には、この部分だけ浮上したことが確認されています。そしてここには、地下水脈による冷温により、関東平野ではほとんど絶滅した高原生植物「トキソウ」などの希少植物が自生しており「浮野」とともに「加須の浮野とその植物」として埼玉県天然記念物に指定されています。（現在は、保全のために無断で浮野へ入ることはできません。）

この「浮野」周辺の多門寺・北篠崎地区は、昔ながらの“武蔵国の面影”を残す美しい田園地帯であるとともに、新田開発の名残をとどめる田堀、クヌギ並木、屋敷林等の貴重な自然や歴史的資源が残されている地域です。このような豊かな自然や田園風景を守り後世に残していこうという地域の有志により結成された市民活動組織「浮野の里・葦の会」は、浮野をはじめ、農耕文化の遺産ともいえる田堀、クヌギ並木や屋敷林等の自然環境の保全活動を行うとともに、これらを活かした活気に満ちた地域づくりを推進しています。

また、加須市では、これら自然や農村景観が残されている地域一体を「浮野の里」と名付け、地域住民とともに市民の「憩いと安らぎの場」づくりを推進しています。そしてこの「浮野の里」は、平成7年に国土庁の「水の郷百選」に認定され、平成19年度には埼玉県から「緑のトラスト保全第10号地」に指定されています。

4月には「ノウルシ」が鮮やかな黄色に色付き、6月には「浮野の里・葦の会」が主催する、自ら育てた花菖蒲園や田堀を利用した地域活性化イベント「浮野の里・あやめ祭り」が開催され、市内外から大勢の人々が訪れています。

四季それぞれの「浮野の里」をお楽しみください。

トキソウ



浮野



アヤメ



## 交通のご案内



### ●鉄道・バスのご利用は…

- 東武伊勢崎線加須駅下車
- 朝日バス大越馬場行（約10分）
- 三俣バス停下車（ちりじの橋まで）
- 徒歩約30分
- 市内循環バス北循環コース加須市役所発浮野の里行（約30分）

### ●お車のご利用は…

- 東北自動車道加須インターチェンジから栗橋方面へ（うきや橋まで約5分）
- ※市内循環バスは日曜定休

## お土産に加須名物はいかがですか

- いちご
- いちじく
- トマト
- 花なし
- 米（コシヒカリ・古代米など）
- 手打ちうどん
- 浮野みそ
- みつかみそ
- いがまんじゅう
- 野菊まんじゅう
- いちじくまんじゅう
- 塩あんびん
- 黒米揚げ餅
- 五家宝

### 特産品に関するお問い合わせ

加須市観光協会（加須市役所商業観光課）  
Tel 0480 (62) 1111 (代)

### ～豊かな自然を次世代に～

#### 加須市役所 環境政策課

〒347-8501 加須市下三俣290番地  
Tel 0480 (62) 1111 (代)  
<http://www.city.kazo.lg.jp/>



心と心のふれあいを大切に  
市民みんなで素敵な“加須市”を創りましょう！

昔ながらの  
武蔵国の面影を残す

# 浮野の里



散策のしおり

